

あとむの森へ
ようこそ！

あとむの素劇ミュージカル
SUGEKI

走れメロス

原作/太宰治 構成演出/関矢幸雄 音楽/クニ河内京本幸子

《友情》って、なに？

小さい人たちに、《友情》への
強い憧れが生まれる

そのイメージはまだ幼い心の中で、
種となり、やがて、本当の《友情》を
はぐくむ、力となる



♪あとむは遊ぶ
みんなと遊ぶ
ものと遊ぶ 音と遊ぶ

遊ぶと元気になるからね～♪

卑怯者にはならない！ 約束は、まもる！



人形役者と人間役者が織りなすお芝居！

メロスの物語は…。

まだ小さい子ども達、何かを少し考え始めた子ども達にこそ必要な、大切なお話です。

子どもの時代のうちに、「友情・信頼・正義」の物語にふれて、真っ直ぐな正義感や、友情に『憧れる心』が育つことを強く願い、このお芝居が生まれました。愛すべき純朴な主人公、気のいいメロスの清冽な物語！清々しい感動を覚えた時、こどもたちは、一瞬で、人生の大切なものを感じ、知る、ことでしょう。

☆このお芝居は、メロスたち青年3人を、人形で表現します。子どもたちの『想像する力』が生まれ、自ずと役にも、お話にも、理解や共感をひろげていきます。☆ 人形はそれぞれ3人で遣います。3人が心を合わせ、命をふきこんだ「役者人形」たちの心を、子ども達は必ず真摯に感じとってくれるでしょう。